

院内トリアージの実施について

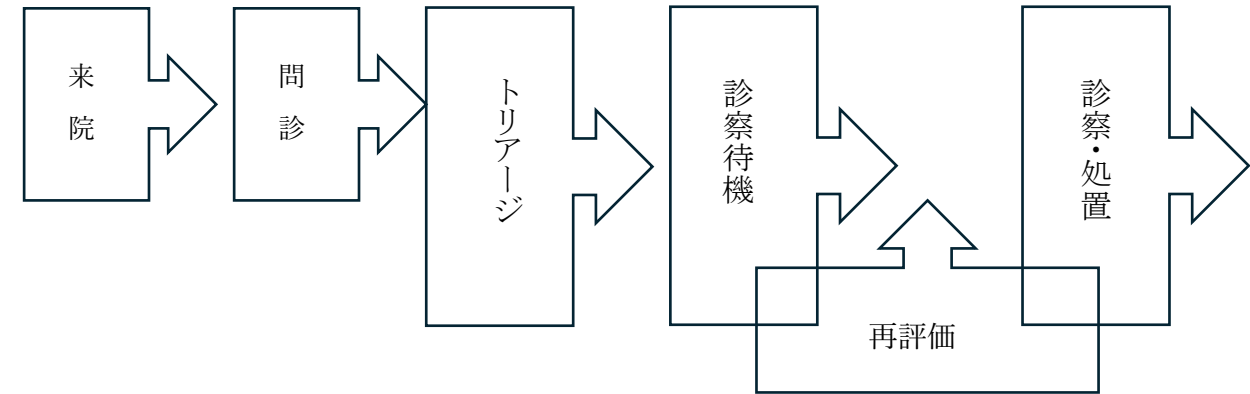
当院では、患者さまの来院後問診を実施し、緊急度を判定し緊急度が高い場合は、すでにお待ちの患者さまより優先して診療をする体制をとっております。休日当番日や診療が立て込んでいる場合は予約制であっても状態にあわせた順番で対応させていただきますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

休日当番日、平日 18 時以降、土曜日 12 時以降に受診の患者さまでトリアージ対応を実施した患者様には、院内トリアージ実施料を算定させていただきます。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【院内トリアージの実施基準】

緊急度判定レベル	診察の必要性	症状の特徴例	再評価の目安
レベル 1 蘇 生	直ちに診察・治療開始	心停止、重症外傷、痙攣持続 高度な意識障害、重篤な呼吸障害など	治療の継続
レベル 2 緊 急	10 分以内に診察開始	心原性胸痛、激しい頭痛・腹痛 中等度の意識障害、抑うつ、自傷障害など	15分毎
レベル 3 準緊急	30 分以内に診察開始	痙攣後の状態(意識は回復) 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛・腹痛 活動期分娩など	30分毎
レベル 4 低緊急	1 時間以内に診察開始	尿路感染症 縫合を必要とする創傷(止血済み) 不穏状態など	1時間毎
レベル 5 非緊急	2 時間以内に診察開始	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方・検査希望など	2時間毎



※お待ちいただいている間に症状の変化や気になることがありましたら、
看護師もしくは医事スタッフにお声がけください。